

2025年度東京藝術大学大学院
音楽研究科（修士課程）入学試験問題
出題意図等

音楽音響創造研究分野（記述試験・試聴試験）

- ・「出題意図等」とは、出題意図あるいは標準的な解答例のことです。
- ・「出題意図等」についての問い合わせには対応いたしません。

「音楽音響創造研究分野（記述試験）」【出題意図】【解答例】

- 【1】 (a) 減4度 (b) 短7度 (c) 減5度 (d) 増2度 (e) 減4度 (解答例)
(1)～(5) 与えられた楽曲の中で生じる和音を、適切な配置により書き出すことを求めている。(出題意図)
- 【2】 選択した楽器の材質、構造、音色、使用例などの特徴を適切に捉え、説明することが求められる。(出題意図)
- 【3】 音楽用語ならびに関連する技術的専門用語についての知識と理解を確認することを目的として行われる。(出題意図)
- 【4】 歴史的作曲家、現代音楽の作曲家、コンピューター音楽の作曲家などに関する人物の知識と理解を確認するために行われる。(出題意図)
- 【5】 (1) -6 dB (解答例) (2) 単一指向性 (解答例) (3) グラフの内容を正確に把握し文章で伝えることができるか確認するものである。(出題意図)
- 【6】 線形時不変システムの要件についての理解を確認するものである。(出題意図)
- 【7】 (1) 21.3 ミリ秒 (2) 46.9 ヘルツ (解答例)
- 【8】 音響およびデジタルオーディオに関する用語についての知識と理解を確認することを目的としている。(出題意図)

「音楽音響創造研究分野（聴聴試験）」【出題意図】

- 【1】 楽曲に含まれる楽器を、様式・音色・音域などから推定できるかを確認するものである。(出題意図)
- 【2】 基礎的な聴音の能力を確認するものである。(出題意図)
- 【3】 基礎的な音圧の変化・周波数特性の変化の知覚能力を確認するものである。(出題意図)
- 【4】 楽曲の特徴や録音の特徴を聞き取り、文章で伝えることができるか確認するものである。(出題意図)